

本場ボリビアからやって folklore

音楽に国境はない!
まさにそれを実感する
ライブパフォーマンスです。

プログラム 演奏時間: 90分(休憩有) ●日本人による司会と解説が入り

第1部

人々の生活の一部であるフィエスタ(祭り)、南米三大祭りのひとつオルロのカーニバルの音楽など、ボリビア・アンデス地方の伝統的なリズムや踊りを、アンデスの風から生まれた管楽器の数々を紹介します。

①ヒナヒナ

ボリビア・北ポトシ地方の伝統的舞曲「トナーダ」による元気のいい曲

②出会い

新しい感覚で作られた、ボリビア現代folkloreの代表曲

③コンドルは飛んで行く

ペルー人作曲家ダニエル・アロミア・ロブレスが約百年前に作り、後に世界的ヒットした曲

④アンデス高原地方の祭りの音楽メドレー

伝統的なアンデスの祭りで演奏される、土着音楽のメドレー

⑤ボリビア東部亜熱帯地方の音楽メドレー

ボリビア国土の半分以上を占める東部亜熱帯低地の伝統的なリズムによる音楽メドレー

⑥花祭り

アルゼンチンのウマウアカ渓谷の祭りを歌った、アルゼンチン・folkloreの代表曲

⑦チャランゴ・ソロ

ボリビアの小型ギター・チャランゴが活躍する曲

⑧悪魔の踊り(ディアブラダ)

南米三大祭りであるボリビア・オルロのカーニバルで踊られる代表的舞曲

第2部

ボリビア各地の音楽を演奏します。客席と一緒に踊りましょう。

①サヤ・メト

アフリカ起源の音楽

②ボリビア

ボリビアの音楽

③泣きながら

1989年に「カポラル」

④コーヒー

ベネズエラの音楽

⑤日本の歌

ボリビアの音楽

⑥ラ・マリカ

タイトルは「カポラル」

⑦石よ目覚め

踊りたくない